平成29年度

水道用水供給事業会計決算書

岡山県広域水道企業団

目 次

I	Ī	到 山	県広域	な水に	首企	業団水	道用	水供	給事	業決?	算報	告書	••••	• • • • • •		•••••	•••••	•••••	•••••	1
Π]	到山	県広域	水道	首企	業団水	道用	水供	給事	業損	益計	算書		• • • • •		••••		••••	••••	5
Ш	Ī	到山	県広域	水流	首企	業団水	(道用	水供	給事	業剰	余金	計算:	書							6
IV	Ī	到山	県広域	水流	首企	業団水	(道用	水供	給事	業欠	損金	処理	計算	書						6
V	1	岡山	県広域	水流	首企	業団水	道用	水供	給事	業貸	借対.	照表		• • • • • •						7
VI	1	岡山	県広域	水流	首企	業団水	道用	水供	給事	業報	告書			• • • • • •						9
	-	1	概	況										• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						9
	6	2	エ	事										• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						11
	ę	3	業	務						· • • • • •				• • • • • •		••••	••••	••••	••••	13
	۷	4	会	計																14
	Ę	5	その	他																15
VII	1	岡山	県広域	水江	首企	業団水	道用	水供	給事	業決	算附。	属書		• • • • • •						16
	1	岡	山県広	「域フ	水道:	企業団	水道	用水	供給	事業	キャ	ッシ	ュ・	フロ・	一計算	事書				16
	2	収	益費用	明網	雷書									• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						17
	3	固	定資産	:明糸	雷書									• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						20
	4	企	業債明	割細 氰	書	• • • • • • •								• • • • • •		••••		••••	••••	21
	5	注	記表・																	24

I 平成29年度 岡山県広域水道

(1) 収益的収入及び支出

収 入

		予	算	額	
区分				地方公営企業	法 第 2 4 条
区 分	当 初 予 算 額	補 正 予	算 額	第3項の規定に	よる支出額に
				係 る 財 源	充 当 額
第1款 用水供給事業収益	6, 903, 769, 000		円 0		В
第1項 営業収益	4, 811, 553, 000		0		0
第2項 営業外収益	2, 092, 216, 000		0		0

支 出

				予	算	額	
区分	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増 減 額	地業条第 会 会 会 会 り る り る り る り る り る り る り る り る	小 計	地 か な な ま 条 第 2 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
第1款 用水供給事業費用	7, 774, 775, 000	△ 145, 157, 000	円 0	円 0	円 0	7, 629, 618, 000	П 0
第1項 営業費用	6, 902, 027, 000	△ 174, 290, 000	0	△ 8, 177, 000	0	6, 719, 560, 000	0
第2項 営業外費用	872, 121, 000	29, 677, 000	0	8, 177, 000	0	909, 975, 000	0
第3項 特別損失	627, 000	△ 544,000	0	0	0	83, 000	0

企業団水道用水供給事業決算報告書

合	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	決	算	額	予に決の	算比算増	額べ額減	備	考	
6, 903, 7	769, 000	6, 9	911, 1	23, 209		7, 39	54, 209	(うち仮受消費税及び地方消費税 360,349,849円)		
4, 811, 5	4, 811, 553, 000 4, 817, 268, 665 5, 715, 665		15, 665	(うち仮受消費税及び地方消費税 356,830,049円)						
2, 092, 2	216, 000	2, 0	093, 8	54, 544		1, 63	38, 544	(うち仮受消費税及び地方消費税 3,519,800円)		

合 計	決 算 額	地 方 法 第 2 6 条 第 2 で 規 定 数 額 よ る 繰 越 額	不 用 額	備考
7, 629, 618, 000	7, 566, 642, 087	0	62, 975, 913	(うち仮払消費税及び地方消費税 90,188,039円)
6, 719, 560, 000	6, 656, 586, 789	0	62, 973, 211	(うち仮払消費税及び地方消費税 90,188,039円)
909, 975, 000	909, 973, 291	0	1, 709	
83, 000	82, 007	0	993	

(注) 営業外費用のうち、消費税及び地方消費税の納税予定額 218,777,200円

平成29年度 岡山県広域水道

(2) 資本的収入及び支出

収 入

		予	算	額	
区分	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定によるる 越額に係る 財源充当額	継続費逓次繰越
第1款 資本的収入	1, 412, 712, 000	△ 146, 611, 000	1, 266, 101, 000	円 0	円 0
第1項 企業債	670, 000, 000	△ 126, 000, 000	544, 000, 000	0	0
第2項 出資金	420, 146, 000	△ 9, 623, 000	410, 523, 000	0	0
第3項 負担金	76, 973, 000	△ 381,000	76, 592, 000	0	0
第4項 補助金	36, 131, 000	△ 10, 606, 000	25, 525, 000	0	0
第5項 借入金	209, 460, 000	0	209, 460, 000	0	0
第6項 固定資産売却代金	2,000	△ 1,000	1,000	0	0

支 出

			予	算	額	
区 分	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰 越 額	継続費逓次繰越額
第1款 資本的支出	因 3, 805, 570, 000	△ 230, 021, 000	円 0	3, 575, 549, 000	円 0	П 0
第1項 建設改良費	962, 153, 000	△ 229, 089, 000	0	733, 064, 000	0	0
第2項 企業債償還金	2, 840, 415, 000	△ 870,000	0	2, 839, 545, 000	0	0
第3項 都道府県補助金 返還金	3, 002, 000	△ 62,000	0	2, 940, 000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2,297,494,783円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 51,384,686円 過年度分損益勘定留保資金2,246,110,097円で補塡した。

企業団水道用水供給事業決算報告書

合 計	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考
1, 266, 101, 000	月 1, 259, 103, 136	△ 6, 997, 864	(うち仮受消費税及び地方消費税 74円)
544, 000, 000	537, 000, 000	△ 7,000,000	
410, 523, 000	410, 523, 000	0	
76, 592, 000	76, 594, 136	2, 136	
25, 525, 000	25, 525, 000	0	
209, 460, 000	209, 460, 000	0	
1,000	1,000	0	(うち仮受消費税及び地方消費税 74円)

		翌年度	操起	類 額		
合 計	決 算 額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	습하	不 用 額	備考
3, 575, 549, 000	円 3, 556, 597, 919	円 0	円 0	Э О	18, 951, 081	(うち仮払消費税及び地方 消費税 51,384,760円)
733, 064, 000	714, 114, 965	0	0	0	18, 949, 035	(うち仮払消費税及び地方 消費税 51,384,760円)
2, 839, 545, 000	2, 839, 543, 488	0	0	0	1, 512	
2, 940, 000	2, 939, 466	0	0	0	534	

Ⅱ 平成29年度 岡山県広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

			(井 小 1)
1 営業収益			
(1) 給水収益	4, 391, 513, 073		
(2) 受託工事収益	1, 674, 000		
(3) その他の営業収益	67, 251, 543	4, 460, 438, 616	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	987, 838, 360		
(2) 配水費	346, 258, 107		
(3) 総係費	489, 978, 437		
(4) 受託工事費	1, 587, 000		
(5) 減価償却費	4, 673, 106, 036		
(6) 資産減耗費	33, 032, 069		
(7) その他の営業費用	34, 598, 741	6, 566, 398, 750	
営業損失			2, 105, 960, 134
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	575, 651		
(2) 他会計補助金	466, 761, 587		
(3) 長期前受金戻入	1, 619, 804, 725		
(4) 雑収益	3, 192, 781	2, 090, 334, 744	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び	689, 654, 191		
企業債取扱諸費			
(2) 雑支出	1, 541, 976	691, 196, 167	1, 399, 138, 577
経常損失			706, 821, 557
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	82, 007	82, 007	△ 82,007
当年度純損失			706, 903, 564
前年度繰越欠損金			20, 271, 065, 258
当年度未処理欠損金			20, 977, 968, 822

Ⅲ 平成29年度 岡山県広域水道企業団水道用水供給事業剰余金計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

				剰	余	金	
		資 本 金	資 本 乗	自 余 金	利 益 剰	自 余 金	資本合計
			補助金	資本剰余金合計	未 処 分 利 益 剰 余 金	利益剰余金合計	
前年	度末残高	65, 912, 471, 295	1, 471, 435, 395	1, 471, 435, 395	△ 20, 271, 065, 258	△ 20, 271, 065, 258	47, 112, 841, 432
前年	度処分額	0	0	0	0	0	0
4π /\	公 珠 古				(繰越利益剰余金)		
处力	後残高	65, 912, 471, 295	1, 471, 435, 395	1, 471, 435, 395	△ 20, 271, 065, 258	△ 20, 271, 065, 258	47, 112, 841, 432
当年	度変動額	487, 117, 136	0	0	△ 706, 903, 564	△ 706, 903, 564	△ 219, 786, 428
	補助金の受入	0	0	0	0	0	0
	負担金の受入	76, 594, 136	0	0	0	0	76, 594, 136
	出資金の受入	410, 523, 000	0	0	0	0	410, 523, 000
	当年度純利益	0	0	0	△ 706, 903, 564	△ 706, 903, 564	△ 706, 903, 564
当年	度末残高	66, 399, 588, 431	1, 471, 435, 395	1, 471, 435, 395	△ 20, 977, 968, 822	△ 20, 977, 968, 822	46, 893, 055, 004

IV 平成29年度 岡山県広域水道企業団水道用水供給事業欠損金処理計算書

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	66, 399, 588, 431	1, 471, 435, 395	20, 977, 968, 822
議会の議決による処理額	0	0	0
In all Works			(翌年度繰越欠損金)
処理後残高	66, 399, 588, 431	1, 471, 435, 395	20, 977, 968, 822

V 平成29年度 岡山県広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部

		-	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
1 固定資	産				
(1) 有形	/ 固定資産				
イ ±	土 地		4, 733, 466, 217		
口建	**************************************	7, 750, 971, 289			
洞	战価償却累計額	\triangle 4, 499, 812, 391	3, 251, 158, 898		
ハー構	- 靠築物	56, 883, 064, 631			
洞	战価償却累計額	\triangle 19, 793, 272, 928	37, 089, 791, 703		
二 機	- 機械及び装置	25, 256, 558, 366			
洞	战価償却累計額	△ 18, 367, 617, 929	6, 888, 940, 437		
ホ 車	- 国両及び運搬具	22, 596, 372			
洞	战価償却累計額	△ 17, 848, 165	4, 748, 207		
へ 器	- 具及び備品	419, 189, 554			
洞	战価償却累計額	△ 339, 443, 057	79, 746, 497		
ト・建	型設仮勘定 型設仮勘定		121, 018, 729		
有形	/ 固定資産合計			52, 168, 870, 688	
(2) 無形	/ 固定資産				
イ水	〈利権		4, 688, 488, 347		
口夕	でム使用権		63, 669, 462, 337		
ハー施	面設利用権		13, 081, 200		
二電			4, 127, 948		
ホッ	/フトウエア		1, 355, 200		
無形	/ 固定資産合計			68, 376, 515, 032	
(3) 投資	その他の資産				
イ 預	託金		22, 120		
投資	ぞの他の資産合計			22, 120	
固定	至資産合計				120, 545, 407, 840
2 流動資	予 産				
(1) 現金	注預金			4, 101, 233, 854	
(2) 未り	収 金			443, 277, 894	
流動	的資産合計				4, 544, 511, 748
資産	E合計				125, 089, 919, 588

負債の部

	須 頂 の 部		
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に	25, 089, 780, 152		
充てるための企業債			
企業債合計		25, 089, 780, 152	
(2) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に	5, 513, 167, 905		
充てるための長期借入金			
他会計借入金合計		5, 513, 167, 905	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	184, 435, 208		
口 修繕引当金	260, 000, 000		
引当金合計		444, 435, 208	
固定負債合計			31, 047, 383, 265
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に	2, 870, 624, 801		
充てるための企業債			
企業債合計		2, 870, 624, 801	
(2) 未払金		816, 552, 400	
(3) 前受収益		180, 150	
(4) 引当金	45.550.000		
イ 賞与引当金	17, 773, 882		
ロー法定福利費引当金	3, 406, 864	01 100 746	
引当金合計		21, 180, 746	
(5) 預り金 流動負債合計		1, 057, 350	2 700 FOF 447
5 繰延収益			3, 709, 595, 447
(1) 長期前受金		69, 094, 479, 385	
収益化累計額		\triangle 25, 671, 413, 090	
長期前受金合計		43, 423, 066, 295	
(2) 建設仮勘定長期前受金		16, 819, 577	
繰延収益合計		10, 010, 011	43, 439, 885, 872
負債合計			78, 196, 864, 584
,			, ,
	資本の部		
6 資本金			
(1) 繰入資本金			
イ 出資金	63, 408, 642, 747		
ロー負担金	2, 990, 945, 684		
繰入資本金合計		66, 399, 588, 431	
資本金合計			66, 399, 588, 431
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	1, 471, 435, 395		
資本剰余金合計		1, 471, 435, 395	
(2) 欠損金			
イ 当年度未処理欠損金	20, 977, 968, 822		
欠損金合計		20, 977, 968, 822	
剰余金合計			\triangle 19, 506, 533, 427
資 本 合計			46, 893, 055, 004
負債資本合計			125, 089, 919, 588

1 概 況

(1) 総括事項

当企業団は、ダム等の建設によって開発される貴重な水資源を効率的かつ有効に利用するとともに、水道施設整備における重複投資の回避、未普及地域の解消、将来にわたる水道用水の安定供給及び技術的・財政的基盤の強化を図るためには、事業を広域化することが最も有効な手段であることから、岡山県及び2市13町2企業団の18団体を構成団体として、昭和59年11月10日に「岡山県吉井川広域水道企業団」として設立されたものである。

その後、高梁川水系においても、ダムの建設により新たな水源の確保を目指していた6団体が 平成4年1月22日に加入し、構成団体数は24団体(岡山県及び4市15町1村3企業団)に増加した。これに伴い、名称は「岡山県広域水道企業団」に変更された。さらに平成14年10月28日に吉井川水系の3町と高梁川水系の4町が加入したが、その後合併が行われたことにより、現在は、18団体(岡山県及び10市7町)で構成されている。

第1期事業は、昭和60年3月19日に水道用水供給事業の経営認可(その後、5回の変更認可)を受けて施設整備を進め、吉井川水系は平成5年度から一部供給を開始し、平成17年4月1日から全部供給を開始している。高梁川水系については平成15年7月から一部供給を開始し、平成18年6月1日から全部供給を開始している。

ア 用水供給事業

年間給水量は 35, 865, 483 m³、年間有収水量は 35, 544, 869 m³、年間調定水量(料金徴収の対象となった水量)は 35, 795, 959 m³で、前年度に比較してそれぞれ 377, 516 m³ (1.1%)、212, 619 m³ (0.6%)、174, 310 m³ (0.5%) 増加した。なお、一日平均給水量では 1,035 m³ (1.1%) の増となった。

イ 水道水質共同検査

9団体(4市5町)において実施した。検体数は1,672 検体で、前年度に比較して検体は31 検体(1.9%)増加した。

ウ 小水力発電事業

平成 27 年度から、岡山第 2 供給地点(富崎受水池)内に整備した、再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用して売電する小水力発電設備の稼働を開始し、売電収益 12,365 千円(税込)から企業債元利償還金等の費用 9,890 千円(税込)を引いた結果、2,475 千円(税込)の売電収益があった。

工 広域化施設整備事業

吉井川水系について、より安定的な供給を図るため、中央調整池の増設事業に着手した。

オ 本年度の財政状況は、損益勘定では、用水供給事業収益が 6,550,773 千円で前年度と比較して 16,644 千円 (0.3%) の減少となった。これは、給水収益については増加したものの、企業債償還負担金が減になったことや長期前受金戻入益が減少したことが主な要因である。

用水供給事業費用は7,257,677 千円で前年度と比較して10,348 千円(0.1%)の増額となった。これは、修繕費の増が主な要因である。この結果、収支差し引き706,904 千円の純損失となった。

資本勘定では、収入額 1,259,103 千円(税込)に対し、支出額 3,556,598 千円(税込)となり、2,297,495 千円の不足額を生じたが過年度分損益勘定留保資金等で補塡した。

(2) 議会議決事項

議案番号	議決年月日	事項
議第3号	平 2 9 . 1 2 . 2 6	平成28年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業会計決算認定
成分りケ	+29.12.20	について
議第4号	平29.12.26	岡山県広域水道企業団職員の定年等に関する条例の一部を改正する
	+29.12.20	条例
議第5号	平29.12.26	岡山県広域水道企業団職員の再任用に関する条例
議第6号	平 2 9 . 1 2 . 2 6	岡山県広域水道企業団職員の給与の種類及び基準に関する条例の一
職免り方	+29.12.20	部を改正する条例
議第7号	平29.12.26	岡山県広域水道企業団監査委員の選任同意について
議第1号	平30. 3.28	平成29年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業会計補正予算
議第2号	平30. 3.28	平成30年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業会計予算

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件 名	認(許)可年月日	認(許)可番号
平29. 5.17	岡山県	平成 29 年度 (平成 28 年度からの繰越分) 岡 山県生活基盤施設耐 震化等補助金交付決 定	平 2 9. 9.27	岡山県指令生衛第 17 号
平29. 8.29	総務省	平成 29 年度上水道事 業債協議	平29. 9.28	総財営第71号
平30. 1.22	岡山県	平成 29 年度 (平成 28 年度からの繰越分) 岡 山県生活基盤施設耐 震化等補助金変更交 付決定	平30.2.9	岡山県指令生衛第 28 号
平30. 1.23	岡山県	平成 29 年度岡山県広域的水道水質検査施設整備費補助金交付決定	平30. 2.14	岡山県指令保福第 4016 号

(4) 職員に関する事項

区分	事務職員	技術職員	計	前年度末計	対前年度 増減(△)	備考
損益勘定 所属職員	6人	28人	3 4 人	3 4 人	0人	派遣職員3人(±0人)
資本勘定 所属職員	0人	2 人	2人	2 人	0人	派遣職員0人(±0人)

(5) 料金その他主な供給条件の設定、変更に関する事項

受水者名	変更年月日	申込水量(m ³ /日)	供給地点
総社市	平 2 9. 4. 1	$2,200 \rightarrow 2,300$	・総社第2供給地点(秦)
総社市	平29. 6.19	630	・総社第1供給地点(小寺)

2 工事

(1) 水道広域化施設整備事業の概況

工事名	工 事 内 容	本 年 度 工 事 費 (円)	着工年月日	完工年月日
山陽中継ポンプ場高 圧受電設備更新及び No.5 電動機盤増設工 事 (建設事業分)	・高圧受電設備更新工事 一式・電動機盤改修工事 一式・電動機盤増設工事 一式・ケーブル及び電線管設備更新工事 一式	5, 562, 000	平成 29 年 6 月 22 日	平成 30 年 3 月 23 日
中央調整池(増設)工事	・調整池築造工 V=280m³ 1基 ・流入・流出・排水管布設工 一式 ・場内整備工事 一式	25, 775, 280	平成 29 年 11 月 16 日	平成 30 年 11 月 30 日
山陽中継ポンプ場 No.5 送水ポンプ増設 工事	・送水ポンプ増設工事 一式 ・配管設備工事 一式 ・ポンプ井流入弁取替工事 一式	17, 610, 480	平成 29 年 6 月 6 日	平成 30 年 3 月 23 日

(2) 更新・改良事業の概況

工 事 名	工 事 內 容	本 年 度 工 事 費 (円)	着工年月日	完工年月日
岡山浄水場防災設備 等更新工事	·電気設備火災報知設備工事 一式	102, 988, 800	平成29年7月28日	平成 30 年 3 月 23 日
岡山浄水場空調設備 更新工事	・ 建築機械設備空調機器設備、配管設備等 一式	78, 522, 480	平成 29 年 4 月 25 日	平成 30 年 3 月 23 日
山陽中継ポンプ場高 圧受電設備更新及び No.5 電動機盤増設工 事 (改良事業分)	・高圧受電設備更新工事 一式 ・電動機盤改修工事 一式 ・電動機盤増設工事 一式 ・作動機盤増設工事 一式 ・ケーブル及び電線管設備更新工事 一式	36, 428, 400	平成 29 年 6 月 22 日	平成 30 年 3 月 23 日
総社浄水場魚類監視 装置更新工事	· 魚類監視装置 一式	14, 040, 000	平成 29 年 6 月 6 日	平成 29 年 9 月 29 日
草加部浄水場(津山第 2 浄水場)取水ポンプ 電気計装設備更新工 事	・取水ポンプ盤設備 一式	5, 940, 000	平成 29 年 4 月 3 日	平成30年3月31日
津山第 1 浄水場薬品 沈澱池・排水排泥池盤 設備更新工事	・薬品沈澱池 盤設備・計装設備等 一式 ・排水排泥池 盤設備・計装設備等 一式	135, 000, 000	平成 29 年 8 月 4 日	平成 30 年 3 月 15 日

工事名	工 事 內 容	本 年 度 工 事 費 (円)	着工年月日	完工年月日
南部系場外施設盤設備更新工事(その3)	 1. 佐伯第1中継ポンプ場 電動機盤・遠方 監視制御盤・無停電電源設備更新工事等 一式 2. 佐伯第2中継ポンプ場 電動機盤・遠方 監視制御盤・無停電電源設備・次亜塩注 入設備更新工事等 一式 3. 佐伯第2調整池 流量計盤更新工事・無 停電電源設備更新工事等 一式 4. 佐伯第2供給地点 遠方監視制御盤設 備・残留塩素計盤更新工事等 一式 	104, 392, 800	平成 29 年 8 月 1 日	平成30年3月23日
岡山浄水場中央監視 制御設備更新事業	・中央監視制御設備 設計・施工 一式 ・電源設備 設計・施工 一式 ・ろ過池設備 設計・施工 一式	5, 572, 800	平成 29 年 11 月 6 日	平成 32 年 3 月 31 日
津山第3供給地点盤設備更新工事	1. 津山第3供給地点盤設備更新 ・電気設備 装柱設備・遠方監視制御盤・ 無停電電源設備, 残留塩素計盤・ケーブル及び電線管 一式 ・計装設備 テレメータ・投込式水位計・ 残留塩素計 一式 ・機械設備 流量調整弁改造 一式 2. 津山第1浄水場 ・計装設備 テレメータ 一式	37, 166, 040	平成 29 年 9 月 4 日	平成30年3月15日
津山中継ポンプ場ほか残留塩素計更新工事	1. 津山中継ポンプ場計装設備一式2. 津山第 4 供給地点計装設備一式3. 久米中継ポンプ場計装設備一式4. 久米南第 1 調整池計装設備一式	7, 128, 000	平成 29 年 11 月 13 日	平成30年3月30日
西部系施設電源設備 更新工事	1. 総社浄水場 蓄電池 一式 2. 総社第1調整池 (小寺側) 蓄電池 一式 3. 総社第2調整池 蓄電池 一式 4. 総社第1中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 5. 総社第2中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 6. 総社第3中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 7. 美星第1中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 8. 美星第2中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 9. 賀陽第1中継ポンプ場 無停電電源装置 一式 9. 賀陽第1中継ポンプ場 無停電電源装置 一式	24, 516, 000	平成 29 年 11 月 1 日	平成 30 年 3 月 16 日
西部系予備電源設備工事	1. 総社浄水場 2 回線受電設備 1 式 2. 総社第1中継ポンプ場2回線受電設備 1 式 3. 賀陽第1中継ポンプ場2回線受電設備 1 式	8, 888, 400	平成 29 年 11 月 1 日	平成30年3月16日
津山第3供給地点盤 設備更新に伴う中央 監視装置機能増設工 事	・電気設備プロセスコントローラ盤機能増設 一式・電気設備中央監視装置機能増設 一式・電気設備帳票装置機能増設 一式	6, 527, 520	平成 29 年 11 月 24 日	平成30年3月15日

3 業務

(1)業務量

事項		平成29年度	平成28年度	比較	
₹	快	平成 2 9 平度	十成 2 6 中度	増減	比率
水道用水供給事	業				
供給団体数		16	16	0	100.0%
供給地点数		50	49	1	102.0%
年間給水量((m^3)	35, 865, 483	35, 487, 967	377, 516	101.1%
同一日平均((m^3)	98, 262	97, 227	1, 035	101.1%
年間有収水量	(m^3)	35, 544, 869	35, 332, 250	212, 619	100.6%
年間有収率((%)	99. 1	99. 6	△ 0.5	-
年間調定水量	(m³) (注)	35, 795, 959	35, 621, 649	174, 310	100.5%
水道水質共同検	查				
検査団体数		9	9	0	100.0%
検体数		1,672	1, 641	31	101.9%

⁽注)調定水量とは、料金徴収の対象となった水量をいう。

(2) 事業収入に関する事項

(単位:円)

事項	平成29年度		平成28年度		比較	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	金額	構成率	金額	構成率	増減	比率
給水収益	4, 391, 513, 073	67.1%	4, 383, 320, 503	66. 8%	8, 192, 570	100.2%
その他の営業収益	67, 251, 543	1.0%	64, 638, 362	1.0%	2, 613, 181	104.0%
受取利息及び配当金	575, 651	0.0%	644, 306	0.0%	△ 68, 655	89.3%
他会計補助金	466, 761, 587	7.1%	473, 394, 143	7. 2%	\triangle 6, 632, 556	98.6%
長期前受金戻入	1, 619, 804, 725	24.8%	1, 644, 622, 286	25.0%	△ 24, 817, 561	98.5%
受託工事収益	1, 674, 000	0.0%	0	0.0%	1, 674, 000	-
雑収益	3, 192, 781	0.0%	797, 863	0.0%	2, 394, 918	400.2%
計	6, 550, 773, 360	100.0%	6, 567, 417, 463	100.0%	△ 16, 644, 103	99.7%

(3) 事業費に関する事項

(単位:円)

事	項	平成29年	度	平成28年	度	比較	
#	快	金額	構成率	金額	構成率	増減	比率
原水及び浄水費	t	987, 838, 360	13.6%	885, 016, 289	12. 2%	102, 822, 071	111.6%
配水費		346, 258, 107	4.8%	282, 978, 137	3. 9%	63, 279, 970	122.4%
総係費		489, 978, 437	6.8%	470, 196, 337	6. 5%	19, 782, 100	104.2%
減価償却費		4, 673, 106, 036	64.3%	4, 788, 520, 851	66. 1%	△ 115, 414, 815	97.6%
資産減耗費		33, 032, 069	0.5%	23, 065, 723	0.3%	9, 966, 346	143.2%
その他の営業費	₹用	34, 598, 741	0.5%	31, 666, 317	0.4%	2, 932, 424	109.3%
支払利息及び		689, 654, 191	9.5%	763, 918, 277	10.6%	△ 74, 264, 086	90.3%
企業債取扱諸費	t						
受託工事費		1, 587, 000	0.0%	0	0.0%	1, 587, 000	-
雑支出		1, 541, 976	0.0%	107	0.0%	1, 541, 869	1441099.1%
固定資産売却損	Į	82, 007	0.0%	1, 966, 799	0.0%	△ 1,884,792	4.2%
計		7, 257, 676, 924	100.0%	7, 247, 328, 837	100.0%	10, 348, 087	100.1%

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額(円)	契 約 の 内 容	契約の相手方
平成29年4月1日	243, 629, 304	平成29年度水道施設運転管理委託	津山市
平成29年4月25日	78, 522, 480	岡山浄水場空調設備更新工事	山陽技研(株)
平成29年7月28日	102, 988, 800	岡山浄水場防災設備等更新工事	(株) 電工社
平成29年8月1日	104, 392, 800	南部系場外施設盤設備更新工事(その3)	ミツワ電設(株)
平成29年8月4日	135, 000, 000	津山第1浄水場薬品沈澱池・排水排泥池盤設備更新工事	アズビル(株) アドバンス オートメーションカンパニー関 西支社
平成29年11月6日	928, 800, 000	岡山浄水場中央監視制御設備更新事業	横河ソリューションサービス (株) 関西支社
平成29年11月16日	78, 084, 000	中央調整池(増設)工事	中村建設(株)

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債 (単位:円)

借入先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還高	本年度末残高	備考
財務省	15, 077, 214, 537	537, 000, 000	1, 040, 356, 798	14, 573, 857, 739	
地方公共団体 金融機構	14, 879, 521, 160	0	1, 657, 329, 033	13, 222, 192, 127	
中国銀行	169, 035, 847	0	96, 700, 621	72, 335, 226	
トマト銀行	137, 176, 897	0	45, 157, 036	92, 019, 861	
計	30, 262, 948, 441	537, 000, 000	2, 839, 543, 488	27, 960, 404, 953	

イ 一時借入金の概況

一時借入金 該当事項なし

5 その他

(1) 消費税に係る特定収入等の使途について

- ア 収益的収入に係る企業債償還負担金 (水源) 51,992,000 円は、特定収入以外として 企業債の償還利息 (非課税仕入) に全額充当した。
- イ 収益的収入に係る企業債償還負担金(広域)452,000円は、特定収入以外として企業 債の償還利息(非課税仕入)に全額充当した。
- ウ 収益的収入に係る分設送水施設等負担金 7,162,430 円は、特定収入以外として企業 債の償還利息(非課税仕入)に全額充当した。
- エ 収益的収入に係る特別負担金 18,109,203 円は、特定収入以外として企業債の償還利息(非課税仕入)に全額充当した。
- オ 収益的収入に係る取水井負担金 1,721,450 円は、特定収入以外として企業債の償還利息(非課税仕入)に全額充当した。
- カ 収益的収入に係る運営経費負担金 45,470,028 円は、特定収入として業務活動全般に係る事務経費(課税売上と非課税売上に共通して対応する課税仕入(消費税及び地方消費税の率8%))に 2,728,215 円、特定収入以外として保険料(非課税仕入)に 2,266,904 円、職員給与費等(不課税仕入)に 40,474,909 円を充当した。
- キ 収益的収入に係る受取保険料(建物災害共済金)1,782,000円は、特定収入として修 繕費(課税売上にのみ要する課税仕入(消費税及び地方消費税の率8%))に全額充当 した。
- ク 資本的収入に係る平成 29 年度 (平成 28 年度からの繰越分) 岡山県生活基盤施設耐 震化等補助金 20,817,000 円は、特定収入として本工事費等 (課税売上にのみ要する課 税仕入 (消費税及び地方消費税の率 8 %)) に全額充当した。
- ケ 資本的収入に係る平成 29 年度岡山県広域的水道水質検査施設整備費補助金 4,708,000円は、特定収入として検査機器購入費等(課税売上にのみ要する課税仕入(消 費税及び地方消費税の率8%)) に全額充当した。

₩ 平成29年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業 決算附属書

1 平成29年度 岡山県広域水道企業団水道用水供給事業キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

 \triangle 706, 903, 564 4, 673, 106, 036 \triangle 1, 619, 804, 725 \triangle 575, 651 689, 654, 191

82,007

当年度純利益 (△純損失)	
減価償却費	
長期前受金戻入額	
受取利息及び配当金	
支払利息及び企業債取扱諸費	

有形固定資産売却損益 (△は益) 未収金の増減額 (△は増加)

未収金の増減額 (△は増加)20,942,376未払金の増減額 (△は減少)236,082,911未払消費税等の増減額 (△は減少)△ 27,491,800

前受収益の増減額 (△は減少) 180,150 資産減耗費 33,032,069 引当金の増減額 △ 6,422,046 預り金の増減額 653,077

小計 3, 292, 535, 031 受取利息及び配当金 575, 651 支払利息及び企業債取扱諸費 △ 689, 654, 191

業務活動によるキャッシュ・フロー 2,603,456,491

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 △ 649, 641, 665 有形固定資産の売却による収入 926 無形固定資産の取得による支出 △ 13, 081, 200 預託金の支払による支出 △ 7, 340 国庫補助金等による収入 25, 525, 000 国庫補助金等の返還による支出 △ 2, 939, 466 投資活動によるキャッシュ・フロー △ 640, 143, 745

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 537,000,000 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 △ 2,839,543,488 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入 209,460,000 他会計からの出資等による収入 487,117,136 財務活動によるキャッシュ・フロー △ 1,605,966,352 資金増加額 357,346,394

資金期首残高3,743,887,460資金期末残高4,101,233,854

(単位:円)

款	項	目	節	金額(税抜)	備	(単位:円) <u></u> 考
用水供給事業収益				6, 550, 773, 360		
	営 業 収 益			4, 460, 438, 616		
		給 水 収 益		4, 391, 513, 073		
			給水収益	4, 391, 513, 073		
		受託工事収益		1, 674, 000		
			受託工事収益	1, 674, 000		
		その他の営業収益		67, 251, 543		
			水質共同検査	52, 254, 100		
			受託料			
			売電収益	11, 448, 889		
			動力費等負担金	3, 519, 033		
			雑収益	29, 521		
	営業外収益			2, 090, 334, 744		
		受取利息及び配当金		575, 651		
			預金利息	575, 651		
		他会計補助金		466, 761, 587		
			水源施設維持	341, 854, 476		
			管理費等負担金			
			運営経費負担金	45, 470, 028		
			企業債償還負担金	51, 992, 000		
			(水源)			
			企業債償還負担金	452, 000		
			(広域)			
			分設送水施設等	7, 162, 430		
			負担金			
			特別負担金	18, 109, 203		
			取水井負担金	1, 721, 450		
		長期前受金戻入		1, 619, 804, 725		
			長期前受金戻入	1, 611, 226, 303		
			長期前受金取崩益	8, 578, 422		
		雑 収 益		3, 192, 781		
			不用品売却収益	765, 050		
			行政財産使用料	391, 791		
			受取保険金	1, 782, 000		
45 24 A 31			その他の雑収益	253, 940		
収 益 合 計				6, 550, 773, 360		
				5 055 050 004		
用水供給事業費用				7, 257, 676, 924		
	営業費用	原水及び浄水費		6, 566, 398, 750		
				987, 838, 360	(字 答 姤 .	EG 74E 000 III)
			給料 手当	56, 744, 700 28, 977, 788	(予算額: (予算額:	56, 745, 000 円) 29, 199, 000 円)
			丁ョ 賞与引当金繰入額	6, 504, 593	(予算額:	6, 505, 000 円)
			法定福利費引当金		(予算額:	1, 216, 000 円)
			伝 任 価 利 負 引 ヨ 並 繰 入 額	1, 215, 201	(1) 异似。	1, 210, 000 🗇)
			賃金	3, 772, 761	(予算額:	3, 782, 000 円)
			報酬	28, 631, 625	(予算額:	28, 704, 000 円)
			法定福利費	24, 808, 825	(予算額:	24, 833, 000 円)
			厚生費	697, 484	(1 7THM •	21, 000, 000 (1)
			旅費	84, 972		
			被服費	170, 740		
			備消品費	4, 517, 492		
			燃料費	441, 775		
		I .	/m=11.87	111, 110		

					1		(単位:円)
款	項		I	節	金額(税抜)	備	考
				光熱水費	89, 926		
				印刷製本費	490, 211		
				通信運搬費	645, 004		
				委託料	296, 354, 132		
				手数料	593, 889		
				賃借料	156, 009		
				修繕費	72, 936, 302		
				保険料	67, 490		
				動力費	172, 741, 652		
				薬品費	36, 327, 891		
				材料費	8, 756, 380		
				負担金	242, 088, 418		
				雑費	23, 100		
		配	水費		346, 258, 107		
		HL.	/\ A	給料	32, 036, 130	(予算額:	32,037,000 円)
				手当	15, 647, 588	(予算額:	15, 762, 000 円)
				丁= 賞与引当金繰入額	4, 046, 793	(予算額:	4,047,000円)
				法定福利費引当金		(予算額:	
				操入額	756, 421	(了异似)	757,000円)
					11 000 001	(マ.佐佑.	11 052 000 55)
				報酬	11, 026, 681	(予算額:	11,053,000 円)
				法定福利費	12, 577, 078	(予算額:	12, 587, 000 円)
				厚生費	432, 694		
				旅費	125, 004		
				被服費	101, 110		
				備消品費	1, 310, 210		
				燃料費	803, 250		
				印刷製本費	59, 829		
				通信運搬費	28, 850, 904		
				委託料	21, 340, 088		
				賃借料	469, 809		
				修繕費	54, 728, 748		
				保険料	111, 820		
				動力費	149, 933, 039		
				薬品費	2, 006, 569		
				材料費	9, 836, 742		
				雑費	57, 600		
		総	係 費		489, 978, 437		
				給料	31, 153, 800	(予算額:	31, 154, 000 円)
				手当	20, 388, 213	(予算額:	20,555,000 円)
				賞与引当金繰入額	3, 907, 891	(予算額:	3,908,000 円)
				法定福利費引当金	731, 699	(予算額:	732,000 円)
				繰入額			
				賃金	1, 934, 385	(予算額:	1,944,000 円)
				報酬	2, 146, 232	(予算額:	2, 154, 000 円)
				法定福利費	11, 939, 635	(予算額:	11, 948, 000 円)
				旅費	925, 087	•	
				退職給付費	26, 056, 000	(予算額:	26,056,000円)
				報償費	210, 000		, , ,
				被服費	110, 725		
				備消品費	1, 446, 237		
				燃料費	68, 973		
				印刷製本費	891, 551		
				通信運搬費	850, 690		
		1		四口烂烟貝	oou, 690		

款			項			目			節	金額(税抜)	備	考
									広告費	30,000		
									委託料	1, 063, 800		
									手数料	4,600		
									賃借料	2, 866, 624		
									修繕費	68, 919		
									研修費	598, 302		
									交際費	0	(予算額:	50,000 円)
									厚生費	252, 424		
									交付金	360, 477, 600		
									負担金	691, 030		
									保険料	2, 488, 564		
									派遣職員給与等負	18, 628, 185		
									担金			
									雑費	47, 271		
				受	託	工	事	費		1, 587, 000		
									受託工事費	1, 587, 000		
				減	価	償	却	費		4, 673, 106, 036		
									有形固定資産減価	2, 348, 388, 305		
									償却費			
									無形固定資産減価	2, 324, 717, 731		
									償却費			
				資	産	減	耗			33, 032, 069		
									固定資産除却費	33, 032, 069		
				その	り他の	の営	業費	用		34, 598, 741		
									水質共同検査費用	31, 893, 897	(予算額:	19,949,000 円)
									小水力発電費用	2, 691, 844	※水質共同検	査費用のうち、
									雑支出	13, 000	職員給与費	に係る予算額
		営 業	外費 用							691, 196, 167		
				支拉	幻利息	及で	バ企業			689, 654, 191		
				取扱	及諸費	-			企業債利息	689, 654, 191		
				雑		支		出		1, 541, 976		
									消費税及び地方	1, 541, 976		
									消費税雑支出			
		特別	損 失							82, 007		
				固 🤅	定 資	産	売 却			82, 007		
									固定資産売却損	82, 007		
費用合	計									7, 257, 676, 924		
				I								

3 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位:円)	半										
	年度末償	朱	4, 733, 466, 217	3, 251, 158, 898	37, 089, 791, 703	6, 888, 940, 437	4, 748, 207	79, 746, 497	52, 047, 851, 959	121, 018, 729	52, 168, 870, 688
		基	0	4, 499, 812, 391	19, 793, 272, 928	18, 367, 617, 929	17, 848, 165	339, 443, 057	43, 017, 994, 470	0	43, 017, 994, 470
	減価償却累計額	当年度減少額	0	125, 654, 138	0	274, 807, 644	1, 575, 731	19, 168, 463	421, 205, 976	0	421, 205, 976
		当年度増加額	0	197, 087, 278	1, 202, 476, 065	927, 228, 555	2, 129, 157	19, 467, 250	2, 348, 388, 305	0	2, 348, 388, 305
	年 度 末	共	4, 733, 466, 217	7, 750, 971, 289	56, 883, 064, 631	25, 256, 558, 366	22, 596, 372	419, 189, 554	95, 065, 846, 429	121, 018, 729	95, 186, 865, 158
	当年度	Ó	0	132, 267, 513	0	300, 217, 471	1,658,664	20, 177, 330	454, 320, 978	579, 009, 236	1, 033, 330, 214
	当年度	加	0	177, 912, 933	0	420, 896, 303	1, 201, 725	17, 718, 975	617, 729, 936	610, 920, 965	1, 228, 650, 901
	年度 当初	弁	4, 733, 466, 217	7, 705, 325, 869	56, 883, 064, 631	25, 135, 879, 534	23, 053, 311	421, 647, 909	94, 902, 437, 471	89, 107, 000	94, 991, 544, 471
	次 安 分 街 哲	国の国	土	建物	構築物	機械及び装置	車両及び運搬具	器具及び備品	H 小	建設仮勘定	石槽

(2) 無形固定資産明細書

ı							1
(単位:円)	備考						
	年 度 末 現 在 高	4, 688, 488, 347	63, 669, 462, 337	13, 081, 200	4, 127, 948	1, 355, 200	68, 376, 515, 032
	当年度減価償却高	717, 506, 553	1, 606, 533, 578	0	0	677, 600	2, 324, 717, 731
	当年度減少額	0	0	0	0	0	0
	当 年 度 増 加 額	0	0	13, 081, 200	0	0	13, 081, 200
	年 度 当 初 現 在 高	5, 405, 994, 900	65, 275, 995, 915	0	4, 127, 948	2, 032, 800	70, 688, 151, 563
	資産の種類	水利権	ダム使用権	施設利用権	電話加入権	ソフトウエア	111111

企業債明細書

4

							(単位:円)
% 介在 田 田	聚 行 绘 楯	償	還高	十 衛 谱 辞 点	<u>+</u>	修谱级期	供
11 + 11	1.J Mes	当年度償還高	償 還 高 累 計	原本		貝堡於狗	
H5. 6. 25	1, 800, 000, 000	95, 138, 110	1, 248, 667, 574	551, 332, 426	0.0490	H35. 3. 25	
H7. 3. 27	3, 040, 000, 000	144, 926, 951	1, 815, 567, 183	1, 224, 432, 817	0.0465	H37.3.1	
H8. 3. 25	760, 000, 000	33, 781, 724	444, 531, 952	315, 468, 048	0.0340	H38. 3. 1	
Н9. 3. 25	1, 668, 000, 000	71, 086, 710	930, 895, 340	737, 104, 660	0.0280	H39. 3. 1	
H10. 3. 25	1, 748, 000, 000	72, 082, 531	937, 951, 433	810, 048, 567	0.0210	H40.3.1	
H10. 5. 25	1, 061, 000, 000	43, 711, 747	572, 524, 794	488, 475, 206	0.0200	H40.3.25	
H12. 3. 24	2, 324, 000, 000	92, 009, 657	1, 064, 445, 864	1, 259, 554, 136	0.0200	H42.3.1	
H13. 3. 26	1, 271, 000, 000	49, 707, 345	547, 259, 027	723, 740, 973	0.0160	H43.3.1	
H14. 3. 25	2, 066, 000, 000	78, 125, 620	772, 171, 286	1, 293, 828, 714	0.0220	H44.3.1	
H14. 9. 25	2, 066, 000, 000	78, 085, 906	750, 951, 199	1, 315, 048, 801	0.0190	H44.9.1	
H15. 3. 25	1, 794, 000, 000	68, 896, 208	655, 234, 443	1, 138, 765, 557	0.0120	H45.3.1	
H17. 3. 25	1, 900, 000, 000	67, 652, 241	504, 734, 621	1, 395, 265, 379	0.0210	H47.3.1	
H17.7.29	937, 000, 000	32, 611, 767	276, 916, 155	660, 083, 845	0.0190	H47. 3. 25	
H18. 3. 27	611, 000, 000	21, 318, 111	140, 283, 907	470, 716, 093	0.0210	H48.3.1	
H19.8.20	670, 200, 000	22, 717, 264	129, 138, 179	541, 061, 821	0.0220	H49. 3. 25	
H21.3.25	186, 000, 000	6, 217, 685	24, 180, 586	161, 819, 414	0610.0	H51.3.1	
H22. 2. 23	55, 000, 000	1, 783, 676	6,083,200	48, 916, 800	0.0210	H51.9.25	
H22. 3. 25	21, 000, 000	673,964	1,980,378	19,019,622	0.0210	H52.3.1	
H23. 3. 25	8, 000, 000	257, 502	510, 180	7, 489, 820	0.0190	H53.3.1	
H25. 3. 25	8, 000, 000	0	0	8, 000, 000	0.0150	H55.3.1	
H25. 3. 25	258, 000, 000	15, 670, 023	77, 113, 865	180, 886, 135	0800 '0	H41.3.1	
H26. 3. 25	22, 000, 000	0	0	22,000,000	0.0140	H56.3.1	
H26. 3. 25	87, 000, 000	5, 266, 446	20,846,766	66, 153, 234	0.0070	H42.3.1	
H27. 3. 25	9, 000, 000	0	0	9, 000, 000	0.0120	H57.3.1	
H27.3.25	354, 000, 000	21, 519, 888	64, 238, 607	289, 761, 393	0.0050	H43.3.1	
H29. 3. 27	38, 000, 000	0	0	38, 000, 000	0900 0	H59.3.31	
H29. 3. 27	278, 000, 000	17, 115, 722	17, 115, 722	260, 884, 278	0.0020	H45.3.1	
Н30. 3. 26	20, 000, 000	0	0	20,000,000	0900 0	H60.3.1	
H30. 3. 26	517, 000, 000	0	0	517, 000, 000	0.0020	H46.3.1	
	25, 577, 200, 000	1,040,356,798	11, 003, 342, 261	14, 573, 857, 739			

				**	神				
重	類	発行年月日	発行総額	当年度償還高	調響	未償還残高	世	償還終期	備考
4年度 公	車	H5. 3. 26	1, 198, 000, 000	71,005,339	965, 233, 159	232, 766, 841	0.0445	H33. 3. 20	
4年度 公	車	H5. 3. 26	492, 000, 000	29, 247, 708	396,026,132	95, 973, 868	0.0450	H33. 3. 20	
5年度 公	車	H6. 3. 23	1, 945, 000, 000	106, 140, 099	1, 479, 296, 599	465, 703, 401	0.0370	H34.3.20	
5年度 公	庫	H7.3.27	1, 090, 000, 000	59, 748, 303	745,840,701	344, 159, 299	0.0470	H35.3.20	
5年度 公	車	Н6. 3. 23	562, 000, 000	30, 750, 087	426, 911, 295	135, 088, 705	0.0375	H34. 3. 20	
6年度 公	車	H7. 3. 27	1, 336, 000, 000	73, 375, 423	912, 707, 320	423, 292, 680	0.0475	H35. 3. 20	
7年度 公	車	H8. 3. 22	2, 581, 000, 000	128, 878, 541	1, 714, 050, 454	866, 949, 546	0.0325	H36. 3. 20	
8年度 公	画	Н9. 3. 26	2, 540, 000, 000	121, 683, 238	1, 582, 662, 681	957, 337, 319	0.0290	H37. 3. 20	
9年度 公	車	H10. 3. 25	2, 065, 000, 000	94, 871, 284	1, 226, 446, 480	838, 553, 520	0.0220	H38. 3. 20	
10年度 公	曹	H11. 3. 24	1, 150, 000, 000	51, 636, 118	633, 356, 640	516, 643, 360	0.0210	Н39. 3. 20	
10年度 公	車	H11. 3. 24	1, 546, 000, 000	69, 416, 902	851, 451, 625	694, 548, 375	0.0210	H39. 3. 20	
11年度 公	車	H12. 3. 22	1, 294, 000, 000	56, 894, 707	658, 206, 295	635, 793, 705	0.0200	H40.3.20	
11年度 公	車	H12. 3. 22	802, 000, 000	35, 262, 407	407, 945, 476	394, 054, 524	0.0200	H40.3.20	
11年度 公	庫	H13. 3. 22	45, 000, 000	1, 944, 948	21, 356, 842	23, 643, 158	0.0165	H41.3.20	
12年度 公	車	H13. 3. 22	641, 000, 000	27, 704, 694	304, 216, 359	336, 783, 641	0.0165	H41.3.20	
12年度 公	庫	H13. 3. 22	808, 000, 000	34, 909, 934	382, 328, 450	425, 671, 550	0.0170	H41.3.20	
12年度 公	庫	H14. 3. 22	228, 000, 000	9, 597, 107	94,855,059	133, 144, 941	0.0220	H42. 3. 20	
13年度 公	庫	H14. 3. 22	1, 667, 000, 000	70, 159, 330	693, 648, 335	973, 351, 665	0.0220	H42. 3. 20	
14年度 公	庫	H14.7.30	28, 000, 000	1,890,373	26,070,676	1, 929, 324	0.0205	H31.3.20	
14年度 公	庫	H15.3.25	712, 000, 000	29, 981, 491	283, 205, 003	428, 794, 997	0.0135	H43. 3. 20	
14年度 公	車	H15. 3. 25	976, 000, 000	41, 150, 929	389, 556, 421	586, 443, 579	0.0130	H43. 3. 20	
15年度 公	車	H15. 7. 30	35,000,000	2, 390, 196	32, 576, 224	2, 423, 776	0.0140	H31.3.20	高料金対策借換債
15年度 公	車	H16. 3. 30	1, 899, 000, 000	77, 356, 412	647, 357, 481	1, 251, 642, 519	0.0190	H44. 3. 20	
16年度 公	車	H17. 3. 23	958, 000, 000	36, 631, 451	305, 930, 352	652, 069, 648	0.0210	H45. 3. 20	
17年度 公	車	H17.7.29	183, 000, 000	13, 395, 938	155, 415, 498	27, 584, 502	0.0195	H32. 3. 20	高料金対策借換債
17年度 公	庫	H17.7.29	644, 000, 000	47, 141, 988	546, 926, 673	97, 073, 327	0.0195	H32. 3. 20	高料金対策借換債
17年度 公	車	H18. 3. 23	510, 000, 000	19, 899, 918	131, 330, 323	378, 669, 677	0.0200	H46. 3. 20	
18年度 公	庫	H18. 7. 28	906, 000, 000	78, 570, 632	825, 452, 825	80, 547, 175	0.0250	H31.3.20	高料金対策借換債
18年度 公	車	H19. 3. 23	539, 800, 000	20, 507, 255	116, 856, 685	422, 943, 315	0.0210	H47.3.20	
19年度 公	車	H20.3.21	638, 000, 000	63, 626, 332	572, 837, 474	65, 162, 526	0.0240	H31.3.20	高料金対策借換債
19年度 公	車	H20.3.21	436, 100, 000	48, 438, 596	436, 100, 000	0	0.0240	H30. 3. 20	高料金対策借換債
19年度 公	世	H20.3.21	242, 300, 000	21, 875, 800	196, 951, 138	45, 348, 862	0.0240	Н32. 3. 20	高料金対策借換債

¥	ţ	行借換債															
#	HI.	高料金対策借換債										借換債	借換債		借換債		
停调处由	俱坯於朔	H32.3.20	H48. 3. 20	H49. 3. 20	H49. 3. 20	H52. 3. 20	H53. 3. 20	H39. 3. 20	H58. 3. 20	H44.3.20		H29.9.20	H31.3.25		H32. 3. 25		
4		0.0240	0.0205	0.0190	0.0190	0.0210	0.0190	0.0110	0.0050	0.0010		0.0174	0.0160		0.0125		
1	I	108, 927, 105	27, 080, 978	120, 666, 277	24, 817, 887	12, 679, 748	7, 489, 820	12, 668, 093	104, 000, 000	269, 768, 894	13, 222, 192, 127	0	72, 335, 226	72, 335, 226	92, 019, 861	92, 019, 861	27, 960, 404, 953
軍	償還高累計	473, 072, 895	5,919,022	20, 333, 723	4, 182, 113	1, 320, 252	510, 180	1, 331, 907	0	38, 231, 106	18, 708, 007, 873	427,000,000	601, 664, 774	1, 028, 664, 774	345, 980, 139	345, 980, 139	31, 085, 995, 047
償	当年度償還高	52, 545, 258	1, 232, 579	5, 228, 520	1,075,370	449, 309	257, 502	1, 331, 907	0	19, 125, 108	1,657,329,033	25, 509, 023	71, 191, 598	96, 700, 621	45, 157, 036	45, 157, 036	2, 839, 543, 488
24 % 元	1.J #55	582, 000, 000	33, 000, 000	141,000,000	29, 000, 000	14, 000, 000	8, 000, 000	14,000,000	104, 000, 000	308, 000, 000	31, 930, 200, 000	427,000,000	674, 000, 000	1, 101, 000, 000	438, 000, 000	438, 000, 000	59, 046, 400, 000
公在日	+	H20. 3. 21	H20. 3. 25	H21.3.25	H21. 3. 25	H22. 3. 25	H23. 3. 24	H24. 3. 27	H28. 3. 24	H28. 3. 24		H20. 9. 22	H21.3.25		H22. 3. 25		
4. 潜		19年度 公 庫	19年度 公 庫	19年度機構	20年度機構	21年度 機 構	22年度機構	23年度 機 構	27年度 機 構	27年度 機 構	+1-1	20年度 中国銀行	20年度 中国銀行	1111111	21年度 トマト銀行	井	수 計

5 注 記 表

1 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産(リース資産を除く。)

減価償却の方法は、定額法による。なお、主な耐用年数は次のとおりである。

建物15~50 年建物附属設備8~18 年構築物10~60 年機械及び装置6~15 年車両及び運搬具3~6 年器具及び備品3~15 年

イ 無形固定資産(リース資産を除く。)

減価償却の方法は、定額法による。自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づく定額法による。なお、主な耐用年数は次のとおりである。

水利権20 年ダム使用権55 年電気ガス供給施設利用権15 年

ウ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における 支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

工 貸倒引当金

予定貸借対照表に未収金の計上があるが、用水供給事業であり債務者が地方公共団体に限られており、貸倒引当金の計上が必要なく、かつ、これまでに貸倒実績もないため、貸倒引当金を計上していない。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- 2 キャッシュフロー計算書関連
 - (1) 重要な非資金取引

当年度該当事項なし

3 貸借対照表等関連

(1) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は4,593,857,890円である。

(2) 引当金の取崩し

ア 修繕引当金の取崩し

最初適用事業年度の前事業年度の末日において計上されている修繕引当金について、平成29年度において、修繕工事の支払いに充てるため、17,638,000円を取り崩した。

イ 退職給付引当金の取崩し

平成 29 年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金 8,998,236 円を取り崩した。

ウ 賞与引当金の取崩し

平成 29 年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 17,411,309 円を取り崩した。

エ 法定福利費引当金の取崩し

平成 29 年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 3,261,800 円を取り崩した。

4 セグメント情報の開示

岡山県広域水道企業団水道用水供給事業は、単一セグメントにより事業を行っているため、 記載を省略している。

5 その他の注記

新会計基準以降に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。